

シンポジウム

「これからの伝統文化継承と地域コミュニティ」を開催します

祭りや芸能は、地域の様々な個性を反映し、長い歴史を通して育まれた自然や季節との付き合い、日々の暮らしの知恵や楽しみが詰まった貴重な文化資源として、地域コミュニティの維持・存続にとって、大きな意味があります。

そこで、県内各地域の伝統文化継承の取組と地域コミュニティの現状を共有しながら、これからどのような手立てをとっていくことができるのか、様々な立場の人が集い、意見交換をしながら考えるシンポジウムを開催します。

日 時

令和8年(2026年)1月25日(日)午後1時から午後4時30分まで

会 場

松本市立博物館 講堂(松本市大手3丁目2-21)

内 容(詳しくは別添チラシをご覧ください)

講 演 「人口減少地域における民俗文化伝承の課題について」

櫻井弘人氏(國學院大學専任講師／元・飯田市美術博物館学芸員)

事例紹介 「両島のお八日念仏と足半(松本のコトヨウカ行事)」

井口幸信氏(両島お八日念仏足半草履保存会会長)

交流タイム

グループディスカッション

座談会 [パネリスト]

樋口明里氏(長野市立博物館)、武井成実氏(松本市立博物館)、

近藤大知氏(飯田市美術博物館)、櫻井弘人氏

[モデレーター]

野村政之氏(信州アーツカウンシルゼネラルコーディネーター)

予約申込QRコード



※ QRコードは株式会社デンソーウエーブの登録商標です

参加費・参加方法

- 参加費無料
- 申込不要(予約なしでも参加可能ですが、会場準備のため事前予約にご協力いただけます)



わたしの、私たちの長野県。

150th Anniversary 1876-2026

(問合せ先)

担当: 県民文化部文化振興課文化企画係 布施、小椋

電話: 026-235-7382(直通)

026-232-0111(代表)内線3574

メール: bunkashinko@pref.nagano.lg.jp